

令和5年度 前期

宇都宮市民大学

募集期間 4/3(月)～4/14(金)

今年で30周年を迎えます！

専門講座

I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース

- 1 下野の戊辰戦争
～宇都宮藩を中心に～

II 今を読み解く 現代社会コース

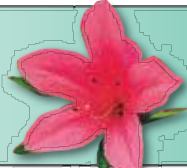
- 2 宇都宮の底力
～新たな「エネルギー」と
「まちづくり」～
- 3 幸せな暮らしのための
デジタル化・パート2
～ここまで進歩してきた科学と
技術の世界～

III 暮らしを彩る 文化・教養コース

- 4 松尾芭蕉の生涯と下野の
「おくのほそ道」
～曾良と共に歩く、
間々田宿から遊行柳まで～
- 5 和紙と芸術
～日本の伝統素材を中心に～
【文星芸術大学連携講座】
- 6 身近な科学の不思議
～実験・工作を通して考え、
楽しもう～

1 下野の戊辰戦争

～宇都宮藩を中心に～



概要 下野の戊辰戦争を小山・宇都宮・今市・大田原・三斗小屋・横川など各地の戦闘をとらえながら全体としての推移を学びます。

旧幕府軍による宇都宮城占領、新政府軍による宇都宮城奪還の史実から宇都宮藩を中心として戊辰戦争を学習します。軍夫や民衆を巻き込んだ戦いであったことを資料から実証し、戊辰戦争と宇都宮のかかわりについて学びませんか。

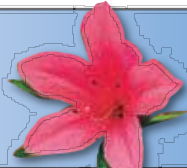
会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 5月23日～7月11日の火曜日 午前10時～正午 **定員** 60名 **受講料** 4,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月23日 (火曜日)	下野の戊辰戦争を考える	宇都宮市文化財保護審議委員会 委員 大嶽 浩良 氏	講義
2	5月30日 (火曜日)	下野各地の戦い(1)～小山の戦い～		
3	6月 6日 (火曜日)	芳賀地方の民衆と旧幕府軍の通過ほか		
4	6月13日 (火曜日)	下野各地の戦い(2)～宇都宮の戦い～ 宇都宮戦争①～宇都宮城落城～		
5	6月20日 (火曜日)	宇都宮戦争②③～安塚の戦い・新政府軍の奪還～		
6	6月27日 (火曜日)	下野各地の戦い(3)～今市の戦い～		
7	7月 4日 (火曜日)	下野各地の戦い(4) ～大田原、三斗小屋、横川の戦い～		
8	7月11日 (火曜日)	宇都宮藩の会津での戦い		

専門講座 II 今を読み解く現代社会コース

2 宇都宮の底力

～新たな「エネルギー」と「まちづくり」～



概要 北関東の中核市として発展してきた宇都宮市。SDGs 未来都市にも選定され、持続可能な都市として市民レベルでも環境問題や新たなまちづくりに取り組むことが求められています。

本講座では、脱炭素化社会に向けた取り組みや、空き家の再生で街を元気にする活動などを学ぶほか、持続可能なエネルギーについて現役大学生を交えて学びます。私たちにできることを考えてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 5月26日～6月30日の金曜日 午後2時～午後4時 **定員** 60名 **受講料** 3,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月26日 (金曜日)	なぜ、いま脱炭素をめざすのか？ ～国際的視野からSDGs未来都市 宇都宮を考える～	宇都宮大学国際学部 教授 高橋 若菜 氏	講義
2	6月 2日 (金曜日)	宇都宮の持続可能なエネルギーを考える	宇都宮大学国際学部 教授 高橋 若菜 氏と宇都宮大学学生 (特)うつのみや環境行動フォーラム エネルギー管理士 今出 善久 氏	講義 WS
3	6月 9日 (金曜日)	驚きの再生可能エネルギーの可能性 ～太陽熱と地中熱～	一般社団法人 ソーラーシステム振興協会 専務理事 原 人志 氏 クラフトワーク株式会社 専務取締役 益子 曉式 氏	講義
4	6月16日 (金曜日)	宇都宮市カーボンニュートラルロードマップと私たちに できること	宇都宮市環境創造課 職員 (特)うつのみや環境行動フォーラム 再生可能エネルギー部会メンバー	講義 WS
5	6月23日 (金曜日)	空き家を活かす活動 ～あなたの家、どう活かす？～	宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授 石井 大一郎 氏と宇都宮大学学生	
6	6月30日 (金曜日)	豊かな地域社会のために ～あなたの視点でこれからの「つながり」を考えよう！～		

3 幸せな暮らしのためのデジタル化・パート2

～ここまで進歩してきた科学と技術の世界～



概要 本講座は、令和4年度に実施した「幸せな暮らしのためのデジタル化」の第2弾です。今回は、日頃触れることのないAI技術の動向や、眼鏡や菓子袋等、身近な道具に利用されている光工学など、日々進化を続けている最先端の技術について、帝京大学の教員から具体的に学びます。新しいデジタル化の流れを学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 5月27日～7月8日の土曜日 午前10時～正午 **定員** 60名 **受講料** 3,500円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月27日 (土曜日)	ブレイン・マシン・インターフェース (BMI, 脳と機械を繋ぐ技術)	帝京大学理工学部情報電子工学科 教授 小川 充洋 氏	講義
2	6月 3日 (土曜日)	世界を動かす動力源に必要不可欠な「モータ」	帝京大学理工学部機械・精密システム工学科 助教 福田 直紀 氏	
3	6月10日 (土曜日)	データサイエンス・AI入門	帝京大学理工学部情報電子工学科 教授 浜田 宏一 氏	
4	6月17日 (土曜日)	量子コンピュータの説明および研究の主要国の研究について概観する	帝京大学理工学部情報電子工学科 教授 棚本 哲史 氏	
5	6月24日 (土曜日)	眼鏡・テレビ・菓子袋にも付与されている機能性光学コートについて	帝京大学理工学部情報電子工学科 准教授 室 幸市 氏	
6	7月 1日 (土曜日)	DX時代の生活に浸透するXR (ヴァーチャルリアリティ)	帝京大学理工学部機械・精密システム工学科 講師 三橋 郁 氏	
7	7月 8日 (土曜日)	宇宙環境と宇宙用材料について	帝京大学理工学部航空宇宙工学科 講師 高橋 綾香 氏	

専門講座 III 暮らしを彩る文化・教養コース

4 松尾芭蕉の生涯と下野の「おくのほそ道」

～曾良と共に歩く、間々田宿から遊行柳まで～



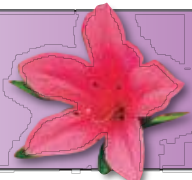
概要 「おくのほそ道」は日本の古典における紀行作品の代表的な存在で、多数の俳句が詠みこまれています。芭蕉が活躍した元禄年間、長い戦乱の時代が終わり庶民が文化を享受できるようになってきた時代です。江戸深川を出発し2,400km、150日に及ぶ行脚から得たものは何だったのでしょうか。芭蕉の真の姿に迫ってみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 5月22日～7月10日の月曜日 午前10時～正午 **定員** 60名 **受講料** 4,000円 (※館外学習の費用は別途負担)

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月22日 (月曜日)	松尾芭蕉の生涯 ～誕生から「軽み」の俳諧まで～	大田原市黒羽芭蕉の館 学芸員 新井 敦史 氏	講義
2	5月29日 (月曜日)	紀行文の傑作「おくのほそ道」～深川から大垣まで～		
3	6月 5日 (月曜日)	「下野のおくのほそ道を歩く」の著者からのメッセージ～下野路のルートについて～	元那珂川町なす風土記の丘資料館 館長 「下野のおくのほそ道を歩く」 著者 桑野 正光 氏	
4	6月12日 (月曜日)	全6章を味読する～「旅立ち」から「黒髪山」まで～	大田原市黒羽芭蕉の館 学芸員 新井 敦史 氏	館外学習
5	6月19日 (月曜日)	館外学習～黒羽芭蕉の館・雲巖寺・遊行柳を見る～		
6	6月26日 (月曜日)	那須野路を往く～「那須の黒羽」での日々について～	那須歴史探訪館 学芸員 作間 亮哉 氏	講義
7	7月 3日 (月曜日)	「殺生石・遊行柳」を味読する～高久から境の明神峠のルートと芦野の歴史～		
8	7月10日 (月曜日)	栃木県内の句碑を拓本で味わう～芭蕉と曾良の句を鑑賞する～		

5 和紙と芸術

～日本の伝統素材を中心に～



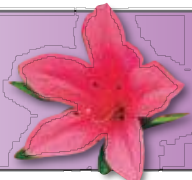
概要 和紙をキーワードに日本・西洋の芸術を探ります。和紙の原料から紙になるまでの工程や和紙の特質に迫ります。文化財修理を支える和紙の話や、西洋の絵画に影響を与えた和紙のこと、西洋の紙と和紙の違いは？など様々な視点で解説していきます。和紙と深い関係の接着剤である膠(にかわ)や漆(うるし)など、知られているようで知られていない日本の伝統的な素材にも触れます。芸術を素材の側から垣間見てみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 6月6日～7月11日の火曜日 午後2時～午後4時まで **定員** 60名 **受講料** 3,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	6月6日 (火曜日)	千年を受け継ぐ和紙・膠	文星芸術大学美術学部 准教授 中村 寿生 氏	講義
2	6月13日 (火曜日)	文化財修理と和紙	文星芸術大学美術学部 助教 繁村 周 氏	
3	6月20日 (火曜日)	和紙から見える西洋の紙	文星芸術大学 学長 田中 久美子 氏	
4	6月27日 (火曜日)	川上澄生の摺りにおける和紙の重要性	文星芸術大学美術学部 非常勤講師 元鹿沼市立川上澄生美術館 館長 青木 理 氏	
5	7月4日 (火曜日)	金継ぎから考える漆の可能性	文星芸術大学美術学部 非常勤講師 伊良原 満美 氏	
6	7月11日 (火曜日)	木版画における和紙と洋紙	文星芸術大学美術学部 非常勤講師 元鹿沼市立川上澄生美術館 館長 青木 理 氏	

6 身近な科学の不思議

～実験・工作を通して考え、楽しもう～



概要 日常にある身近なものを使った実験を通して、普段の生活とは違った驚きや不思議な体験をすることで、脳の働きが活性化します。子どもが好奇心を持つように、大人も実験を通じた体験型の学びを楽しめると感じます。普段の生活では経験することのない様々な実験や工作に、主体的に楽しみながら取り組むことで、生活と科学との関わりについての理解を深めませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **日時** 5月25日～6月29日の木曜日 午前10時～正午 **定員** 40名 **受講料** 3,000円

回	期日	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月25日 (木曜日)	身体の科学 ～呼吸の力・ハンドパワー・五感の錯覚～	宇都宮大学 名誉教授 田原 博人 氏	講義 実習
2	6月1日 (木曜日)	日用品を使った面白実験		
3	6月8日 (木曜日)	食べ物の科学と面白実験		
4	6月15日 (木曜日)	当たり前から科学は始まる ～卵を落とすとなぜ割れる？～		
5	6月22日 (木曜日)	科学実験から人生教訓を学ぶ ～生き方を変えるサイエンス～		
6	6月29日 (木曜日)	なぜ人は騙されるのか ～説明できても正しいとは限らない～		

受講のご案内

今年で30周年を迎える宇都宮市民大学は、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開設しています。

講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

対象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。

ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

お申し込みについて

申込方法：下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記のQRコードを読み込むか、URLを入力し、申込専用フォームに必要事項を入力してください。



申込専用フォーム

申込専用フォームURL

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1673919838ecSrntVz>

②Eメール、ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- (1)希望専門講座名 (2)氏名(ふりがな)
(3)郵便番号 (4)住所 (5)電話番号 (6)年代
(7)過去の受講経験の有無

記載例

- | | |
|-----------|---|
| ①希望専門講座名 | <input type="checkbox"/> 下野の戊辰戦争
<input type="checkbox"/> 宇都宮の底力 |
| ②氏名(ふりがな) | 宇都宮 花子(うつのみや はなこ) |
| ③郵便番号 | 320-0806 |
| ④住所 | 宇都宮市中央1-1-13 |
| ⑤電話番号 | 632-6332 |
| ⑥年代 | 30代 |
| ⑦受講経験の有無 | あり |

③市民大学事務局の窓口で書いて提出する

→市民大学事務局(人材かがやきセンター内)の受付窓口にお越しください。
(事務局所在地：宇都宮市中央1-1-13(中央生涯学習センター4階))

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

◎1人で複数の専門講座に申し込むこともできます。

※1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービスは実施いたしません。

※2 電話による受付はいたしません。

※3 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターの運営にのみ使用させていただきます。

申込期間

令和5年4月3日(月)～4月14日(金) 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、4月17日(月)から5月8日(月)までお申し込みができます
(先着順)。ご希望の講座の応募状況を電話でお問合せの上、お申し込みください。

結果通知

受講の可否は、4月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選を行い、受講者を決定します。

その他

●講師の所属や役職等は、令和5年2月28日時点のものです。

●受講決定通知が届いた後、やむを得ない理由で受講できなくなった場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局までご連絡ください(電話での受付は行っておりません)。なお、入金後の返金はいたしません。

感染症対策へのご理解とご協力のお願い

受講上のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止への基本的な感染症対策にご協力ください。

※ワクチン接種後もお協力をお願いします。

密集
の防止

●各講座、定員60名（一部40名）

密接
の防止

●人と人の距離を確保

密閉
の防止

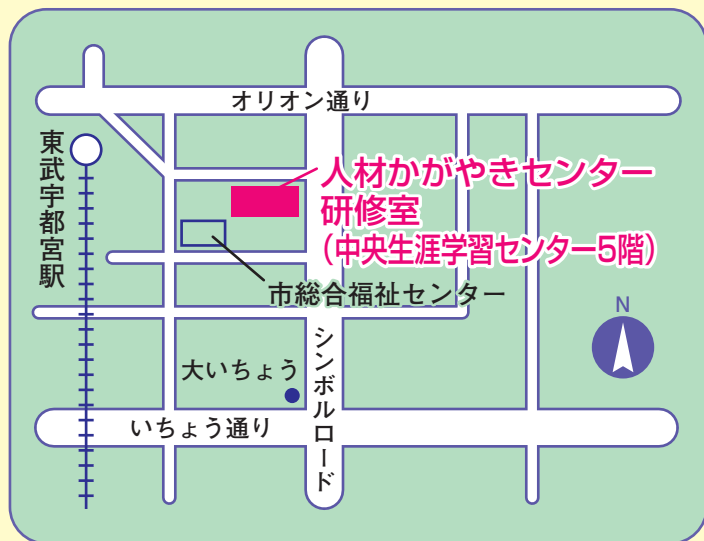
●30分に1回換気
※飲み物等の暑さ対策をお願いします。

その他

●消毒用アルコールによる手指消毒、
こまめな手洗い・うがい、マスクの着用等

その他

- 講師の緊急の都合等により開催を中止、または内容を変更する場合があります。
- 体調不良等で講座への出席が困難になった時は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。



お問合せ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13

（中央生涯学習センター4階）

TEL：028-632-6332（お問合せのみ）

FAX：028-632-6336

Mail：college@city.utsunomiya.tochigi.jp

会場アクセス

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
- 関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
- 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車
※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

表紙イラスト『プリズム』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校

ビジュアルデザイン科 渡邊 愛華さん

制作者コメント

市民大学に通う方々が明るい気持ちになれるようなデザインにしたいと思い、鮮やかで透明感のある四角をランダムに配置し、爽やかで明るいイメージのデザインにしました。



●発行 / 2023年4月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会

●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会